

私の身のまわりで起きたこと、最近私が考えている事。

近況報告

いつもありがとうございます

長女のさくらが小学校に入学しました。

坪山家にとってまた新しいステージが始まります。

以前から最近の小学生は習い事で毎日が忙しいと聞くことがあります、うちはそうなりたくないなと思っていたのですが、気が付けばさくらも水泳に新体操にピアノと週に3回も習い事に通っています。

水泳は私と家の考え方で2歳の頃から通っているのですが、新体操とピアノは幼稚園の友達の影響です。

本人がやりたいということであれば基本的にすべてやらせてみようと思っていますので、本人が楽しくやっている限りは続けさせたいと思っています。



ところで、私はTBSの**情熱大陸**という番組をもう10年以上欠かさず見ています。

毎週さまざまな分野の人が登場しますが、みんなに共通しているのは**今やっている仕事が天職で夢中になって取り組んでいる**ということです。

結果はあくまで付いてくるものであって、それよりもそこに辿り着くまでのプロセスにワクワクし、悩んだり苦しみながらも楽しさとやりがいを見出し、自分の成長を最大の喜びにしているように思います。

私自身、そういう生き方に強い憧れがありますがまだままだす。

さくらとくるみにはとことん夢中になれる何かをどこかで見つけて欲しいと願っています。

もちろん「探したら見つかった!」というような簡単なものではありませんが、アンテナを張っていれば見つかる確率は高くなると思います。



子供が成長していく中で親として意識するのは、**子供の人生の邪魔をしてはいけない**ということです。

簡単に言うと親の都合を子供に押し付けないということです。

誰かに強制されて物事に取り組んでも、夢中になれる確率はかなり低いと思います。

もし今後、さくらやくるみが天職になり得る何かを見つけて、高校に進学せずにこの道でやっていきたいと言っていたら私は迷いなくその道を応援します。

恐らくかなりの苦労を伴うと思いますが、**人生を生きる醍醐味をたくさん味わうことができるはずですし、人間としての成長も大きく期待できます。**

結果は後から必ずついてくる。死ぬ時に、苦勞もあったけど楽しかったし充実してたと思える人生を自分自身も送りたいですし、子供たちにも送って欲しいと思っています。果たしてさくらとくるみは夢中になれる何かと出会うことができるでしょうか?

親として、近くでじっくり見守っていきたいと思います。

感謝!!



弊社のホームページで過去の坪山プレスがお読みいただけるようになりました。
よかつたら一度覗いてみてください。

株式会社FPコンシェルジュ ウェブサイト
<http://fp-c.jp>